

# 年間指導計画

教科		科目		履修対象年次		単位数	
総合		産業社会と人間		1		2	
科目担当者 1年次副担任、担任							
身に付けられる力		社会形成能力、自己管理能力、課題対応能力、キャリア・プランニング能力					
学期	月	授業時数	単元名	学習活動	身に付けられる力		
1 学期	4	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R-CAP</li> <li>・オリエンテーション（授業内容・履修）</li> <li>・フレッシュマンキャンプ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業適性、学問適性、パーソナリティーを客観的データをもとに測定する検査（返却は5月）</li> <li>・総合学科オリエンテーション①（「産業社会と人間」について理解する）</li> <li>・F C班提示、部屋割り決め、しおり作成、読み合わせし、意識を向上する</li> <li>・8人のモデルの時間割を作成し、クラス内班別発表会後、代表者全体発表をする。</li> <li>・農業関係の講演を聞き農業の広がりや他職種との連携を知るとともに農業の重要性について知る</li> <li>・資料を用いて学問分野・職業分野調べを行う（R-CAP返却）</li> <li>・受験科目、資格等の調査をし進路選択について考える</li> <li>・様々な国の文化を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己管理能力</li> <li>・社会形成能力</li> <li>・課題対応能力</li> <li>・キャリアプランニング能力</li> </ul>		
	5	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8人のモデル時間割作成</li> <li>・自分を見つめる（自己表現・感情曲線）</li> <li>・社会の問題点を意識しよう</li> <li>・学問分野の研究、職業分野の研究</li> </ul>				
	6	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験科目および履修ガイダンス、調査</li> <li>・職業を知る</li> <li>・キャンパス訪問ガイダンス</li> </ul>				
	7	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異文化理解</li> <li>・マインドマップ講習</li> </ul>				
	8						
2 学期	9	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学問分野説明会</li> <li>・自分の時間割をつくろう②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学、専門学校等の担当者による説明会を聞き、学問分野について知る</li> <li>・マインドマップの使い方を学びテーマに沿って実践することにより自己理解を深めていく</li> <li>・教務部による履修のガイダンスを聞き、次年度の自分の時間割の仮計画を立てる</li> <li>・進路部による、受験科目ガイダンスを聞き、受験科目、資格等の調査をすることで自分必要な受験科目を見極める</li> <li>・ベネッセによる学カテストの分析講話</li> <li>・ディベートについて知り、実践することで論理性と社会的話題に関心を持つ姿勢を見つけた後、振り返りを行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己管理能力</li> <li>・社会形成能力</li> <li>・課題対応能力</li> <li>・キャリアプランニング能力</li> </ul>		
	10	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報活用学習（読書指導・新聞学習）</li> <li>・複数の職業人講話</li> </ul>				
	11	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話題について議論してみよう（ディベート）</li> <li>・働く人のお話を読む</li> </ul>				
	12	6					
3 学期	1	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフプランガイダンス・作成</li> <li>・ライフプラン発表（クラス、年次全体）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マインドマップの使い方を学びテーマに沿って実践することにより自己理解を深めていく</li> <li>・自己の将来を考え、言語化するライフプランを作成する。将来の課題を探し、自己の在り方、生き方について考える</li> <li>・「ライフプラン」クラス内発表を行い、各クラスの代表者を選出する</li> <li>・「ライフプラン」代表者発表会を行う</li> <li>・働く人のお話しを読む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己管理能力</li> <li>・社会形成能力</li> <li>・課題対応能力</li> <li>・キャリアプランニング能力</li> </ul>		
	2	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業研究テーマ仮設定</li> <li>・りんごがおしえてくれたこと</li> </ul>				
	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一年間のまとめ</li> </ul>				
合計時数		70					
教科書副教材		「産業社会と人間」テキスト					
評価の観点・方法		テキストや提出物の内容を点検し、言語による表現活動を観察することを基本とする。出席状況も加味して主な評価・評定の判断材料にする。					
履修上の注意点		特になし					
特記事項等		特になし					